

守りたい

大切な自分 大切な誰か

～忘れないで!ネットには危険がいっぱい!～

SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあっています。ここで2つの事例を紹介します。

事件
1

スマホゲームで仲良くなつた同じ年の子に会いに行つたら…

1 ゲーム内で同学年の友達ができた



2 「親にナイショで会おう」と誘われ…



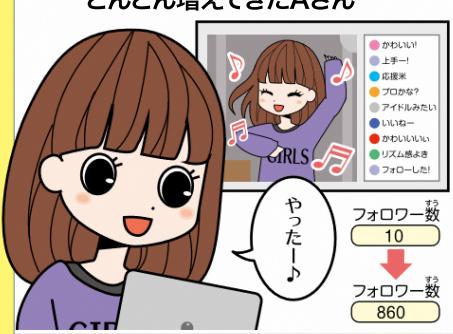
3 しかし待ち合わせ場所にいたのは
知らないおじさんで、車で誘拐され
そのまま閉じ込められてしまった!



事件
2

SNSで知り合つた友達と、写真のやりとりをしていたら…

1 動画をあげていたらフォロワーが
どんどん増えてきたAさん



2 DMをくれたお兄さんと友達になり、
写真を送りあうようになって…



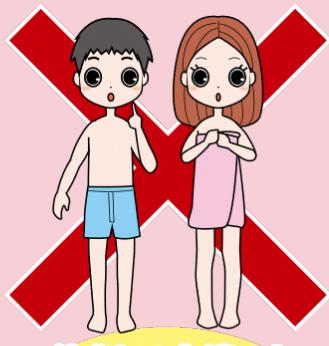
3 イヤだったけど断りきれず、裸の
写真を送ってしまった!



会つたことのない人と
子供だけで会うのはダメ!



会つたことのない人に
名前や住所を教える
のはダメ!



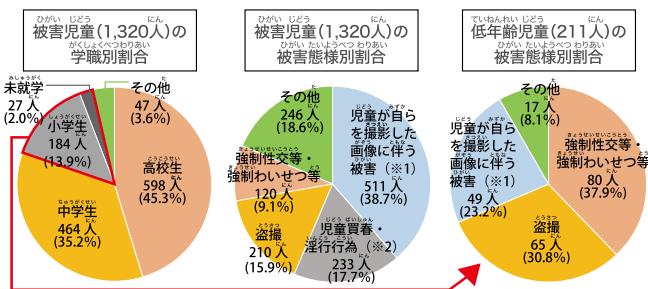
仲良しの友達でも
裸の写真や下着姿の
写真を送ってはダメ!



SNS やゲームアプリでの
出来事を、親にナイショに
するのはダメ!

児童ポルノ事犯の被害児童学職別・被害態様別の割合

被害児童の学職別割合では高校生が最多であるが、小学生の被害は年々増加傾向にある。

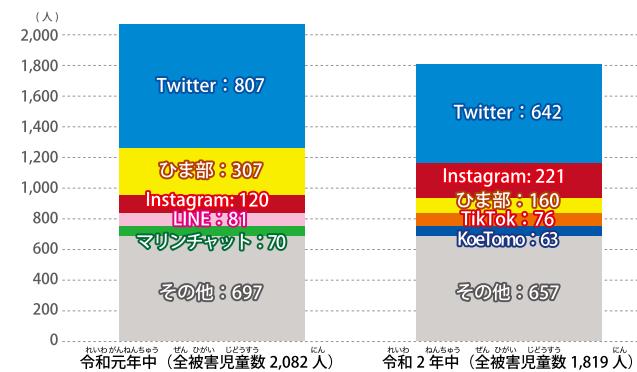


*1…「児童が自らを撮影した画像に伴う被害」は、まだまされたり、脅されたりして児童が自分の裸体を撮影させられた上、メール等で送られる形態の被害をいう。

*2…「淫行行為」は、「青少年保護育成条例(淫行行為)」をいう。

サイト別の被害児童数

Twitterに起因する被害児童数が約4割を占めるとともに、「Instagram」「TikTok」「KoeTomo」に起因する事犯の被害児童数が増加している。



フィルタリングは必ず設定しましょう!!

被害児童の約9割が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングには、子供の年齢等に応じて利用時間を設定したり、アプリケーションの利用を個別に許可または制限することができる機能もあります。また、携帯電話機だけではなく、タブレット端末や携帯ゲーム機等の子供が利用する機器に応じた適切な管理が重要です。子供に携帯電話機等を持たせる場合は、子供を犯罪から守るために、保護者の皆様が積極的にフィルタリングの設定をしてあげましょう。



親子で見てもらいたいサイトの紹介

●警察庁Webサイト子供の性被害対策

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/prevent/materials.html

●文部科学省のYoutube公式サイト

https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCn13GywDI



保護者の皆様のご指導が、子供を犯罪から守ります!

ID、パスワードの適切な利用・管理について教えてあげて下さい。

- 名前や誕生日といった推測されやすいパスワードは使わない。
- 友達であってもパスワードは、教えてえない。
- 他人のID・パスワードは、犯罪になる場合があるので、絶対に使わない。



性被害に関して悩んでいる、話を聞いてほしいときの相談窓口(民間団体)

●NPO法人ぱっへす (受付時間:24時間365日、いつでも)

050-3177-5432 (匿名可)

■メールによる相談 メールアドレス:paps@paps-jp.org

■サイトURL :<https://www.paps.jp>



困ったときの相談窓口(行政機関)

●ぴったり相談窓口 子供向け

子供の性被害等に関する相談窓口案内Webサイト
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/annai/index.html>



●警察相談専用電話 #9110

▲最寄りの警察本部の相談窓口につながります。

●性犯罪被害相談電話 #8103 (ハートさん)

●24時間子供SOSダイヤル 子供向け

いじめで困ったり、自分や友達の安全に不安があったりしたら、すぐに電話を!
(なやみいおう)

0120-0-78310 (電話代無料)



●性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター (全国共通番号) #8891 (はやくワンストップ)